食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く4月~12月の実績)

						•	及月万间飞阶入千万~12万少天顺/
提政	出 :	都 指	道 定	府 都		名 名	鹿児島県
取	組	市		町	村	名	鹿児島市
取	組		の	;	名	称	鹿児島市観光農業公園(グリーンファーム)における農業体験、調理体験の実施
取	組		内			容	グリーンファームは、41haの広大な敷地に農産物直売所や農園レストラン、体験用農地、滞在型市民農園などがあり、豊かな自然の中で農業や食・環境などの体験や学習ができる施設です。 グリーンファームでは、年間を通じて季節の野菜の収穫体験や、収穫した野菜を使った調理体験などのプログラムを実施しており、多くの参加者で賑わっています。
							<実施時期> 通年
							<体験者数(平成28年4月~12月)> 農業体験:14、292名、調理体験:6、109名
							〈実施内容〉 農業体験:各種野菜収穫体験、種まき体験、茶摘み体験、 田植え・稲刈り体験 など 調理体験:あくまきづくり、かからん団子づくり、みそづくり、 そば打ち体験、黒豚ウインナーづくり、野菜アイスづくり、 野菜パンづくり など



中玉トマトの収穫体験



みそづくり体験



サツマイモの収穫体験



黒豚ウインナーづくり体験

食育月間以外の取組実績

(食育月間を除く4月~12月の実績)

提 政	出都道府県令指定都市	名 名	鹿児島県
取	組市町村	名	薩摩川内市
取	組の名	称	「薩摩川内市350ベジライフ宣言」
取	組内		薩摩川内市では、健康づくり推進の栄養・食生活分野の施策として、野菜を1日350 グラム摂取による健康づくりを推進しています。 この一環として、9月3日(土)に、さつませんだい350(さんご一まる)ベジライフフェ スタを開催し、市民、地域、健康づくり関係者、行政など450名の立会のもと、「薩摩川 内市350ベジライフ宣言」を行いました。 薩摩川内市の豊富な農産物の普及と併せて、市民と一体となった食育運動を展開す ることとしています。



薩摩川内市350ベジライフ宣言

私たちにとって「食」は生きる命の源であり、特に風土の気候に耐えて育った 旬の野菜は、強い生命力を持っています。生活習慣病を予防し、健康な身体を つくるために、毎日の食生活の中で野菜を食べることは重要な要素となって

歴夢川内市は、緑と水に抱かれた豊かな自然の中で、四季折々豊富な農産物に 思まれ、先人たちは地域の多様性にあぶれる豊かな食文化を築いてきました。 私たちは、これを誇りに地元の元気な野菜を生かした健康づくりを推進します。 「健やかに生き生きと暮らせるまちづくり」を基本理念に掲げ、子どもから高齢者まで市民一人ひとりが健やかで心豊かに暮らせることを目指して、市民、地域、健康づくりの関係者、事業者すべてが主体的に次のことに取り組み、野菜を1日350グラム摂取する食生活を進める「薩摩川内市350ペジライフ」をここに

- ★ 病気になりにくい健康なからだをつくるために、野菜を1日 350グラム食べます。
- ◆ からだも心も元気にしてくれる野菜の健康効果について学びます。
- ◆ 薩摩川内市でとれた旬の野菜を、様々な調理法でおいしく食べ ます
- ♦ 野菜に関心を持ち、食べ物や自然に感謝して食べます。
- ◆ 農家と消費者が互いに交流しながら、安全・安心でおいしい 地元の野菜を広めていきます。

平成28年9月3日 鹿児島県薩摩川内市

食育月間以外の取組実績 (食育月間を除く4月~12月の実績)

提 政	出 都 令 指	道 定	府 県都 市	名 名	鹿児島県
取	組寸	ī A	町 村	名	鹿屋市
取	組	の	名	称	食育研修会「料理の基本を親子で学ぼう!」
取	組		内	容	「料理の基本を親子で学ぼう!」は、和食を次世代へ継承することを目的として、料理の基本を親子で一緒に学ぶことを通じて、将来、子どもが自らの健康を守り、豊かで健やかな食生活を送るための力を育てようとするものです。
					対 象 者:市内の幼稚園・保育園・認定こども園に通う5~6歳児とその保護者
					【第1回】 実施 日:7月26日(火)および9月24日(土) 実施場所:鹿屋市保健相談センター調理室および鹿屋市中央公民館 調理室 参加人数:29名および22名 内 容:お鍋でごはんを炊く
					【第2回】 実施 日:10月29日(土) 実施場所:東地区学習センター 調理室 参加人数:24名 内 容:魚の三枚おろしをする おろした魚を使った調理実習 献 立:ごはん、わかめと麩のみそ汁、あじのムニエル、紅白なます、 いりこのチーズせんべい、果物
					【第3回】 実施 日:12月3日(土) 実施場所:東地区学習センター 学習室および調理室 参加人数:19名 内 容:食育ランチョンマット作成、箸の使い方を学び豆運びをする 豆を使った調理実習、紙芝居(いただきます、ごちそうさま) 献 立:さつまいもと小豆のごはん、かいのこ汁、かんぱちの煮付け、



小松菜のごま和え、果物





食育月間以外の取組実績

(食育月間を除く4月~12月の実績)

						(、艮月月间で味く4月~12月の夫棋)
提政	出 令		道 定	府 都	県市	名 名	鹿児島県
取	組	市	В	盯	村	名	大島郡知名町
取	組		の	4	名	称	第8回知名町・食の文化祭の開催
取		組		内		容	知名町では、「食育・地産地消で健康長寿のまちづくり」をテーマに、食育 地産地消に関わる団体等が協力して、町民への食育・地産地消の啓発を目的に 平成21年度から「食の文化祭」を開催しており、多くの町民が参加しています
							1 期 日 平成28年12月4日(日) 2 場 所 知名町民体育館 3 主 催 知名町・JAあまみ知名事業本部
							4 参加者 約220人 5 内 容 第8回 知名町·食の文化祭
							・講演 「沖永良部島の食文化に感謝」 〜地産地消は島の宝〜 講師: 久留 ひろみ氏 平前10時〜午後2時 知名町民体育館
							<見る> 「食育・地産地渕で健康長寿の町づくり」をテーマに食の文化祭を開催します。 対名取の「食** 大菓舎」ご家族やご友人ではびご来達下さい。
							○俺の自慢の男飯 ○保育所・幼稚園・小中学校の食育活動 ○学校給食展示 ○伝えておきたい昔の食生活 <味わう> ○町内食品加工業者の試食展示 ○おしゃべりcafe ○パパイヤの味を楽しもう ○シマ桑やきびジュースの試飲 <体験する> ○田芋もち作り ○箸づかい豆つまみ競争 ○食育カルタコーナー ○健康チェック その他、舞台発表や展示販売など
							和东西一个个文化本



